

同社によると、高脂肪・高糖質食だけを四週間にわたつて与え続けたマウス群（六匹）と、同量の高脂肪食にヤマブシタケの抽出物を加えたマウス群（同）を比較した。体重百%当たりで分析した結果、ヤマブシタケをえた群の平均が体重で約4.4%、内臓脂肪で約0.4%減った。

健康博で共同研究成

果を発表するとともに、一度では一ヶ月当たり三人に効果的な摂取量や用法などをさらに研究する。

ヤマブシタケには脂質代謝改善作用があるとして、同社と総合食品研究所は、メタボリックシン

ヤマブシタケ

バイオベンチャー企業の坂本バイオ（秋田市）と秋田県総合食品研究所は、サンゴカリタケ科のキノコ「ヤマブシタケ」にメタボリックシンドロームを予防する効果があることを動物実験で確認した。ヤマブシタケを原料とした栄養補助食品を販売している同社は、東京都内で二十七日から開かれる「健康博覧会2008」でデータを公表する。

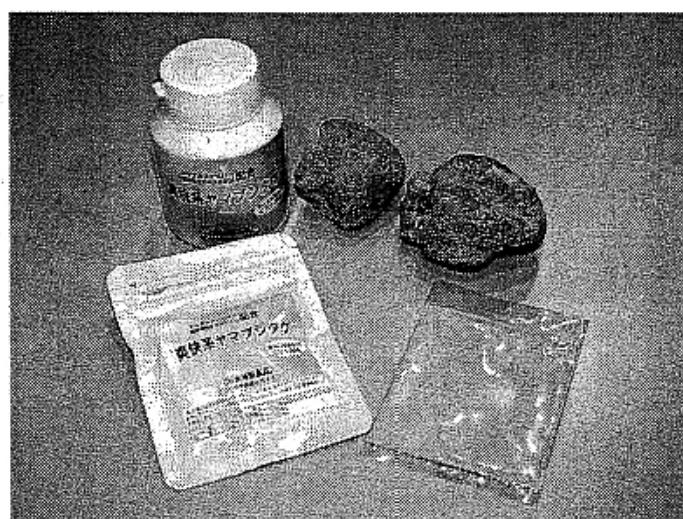
秋田県と坂本バイオ

メタボ予防効果あり!

になつたこともある。
坂本バイオは二〇〇〇年からヤマブシタケの研究を開始し、腸内環境や便通の改善に効果がある

4。
として製品化。〇八年度にはメタボリックシンドロームに着目した特定検診が義務化されるなど、該当者や予備群の減少が求められることを念頭に置き、昨年十月から共同研究に取り組んでいた。

連絡先は坂本バイオ（0120）388690



動物実験で、脂質代謝改善作用が確認されたヤマブシタケとそれを素材にした製品